

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

<p>産業廃棄物処理計画書</p> <p>令和5年 6月23日</p> <p>山口県知事 様</p> <p>提出者</p> <p>住 所 山口県岩国市通津字南白崎3915 氏 名 旭化成建材株式会社 岩国工場 工場長 蛭原 靖 電話番号 0827-38-1211</p> <p>廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。</p>	
事業場の名称	旭化成建材株式会社 岩国工場
事業場の所在地	山口県岩国市通津字南白崎3915
計画期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	その他セメント製品製造業 細分(2129)
② 事業の規模	出荷額 令和4年度実績 4454百万円
③ 従業員数	72名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙1：フロー図の通り

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項		
<p>(管理体制図) 本社 代表取締役 ↓ 生産センター ↓</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-left: 200px;"><p style="text-align: center;">工場長 (廃棄物統括責任者)</p><p style="text-align: center;">環境 ISO 会議(1回/月)</p><p style="text-align: center;">環境安全品質保証課 産業廃棄物責任者</p><p style="text-align: center;">製造課</p><p style="text-align: center;">工務課</p><p style="text-align: center;">関係会社</p></div>		
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項		
① 現状	【前年度 (令和4年度) 実績】	
	産業廃棄物の種類	別紙2-1の通り
	排出量	t
	(これまでに実施した取組) ・ 工程内での原料回収促進 ・ 発生抑制を考慮した製造方法の促進	
② 計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	別紙2-1の通り
	排出量	t
	(今後実施する予定の取組) ・ 工程内での原料回収促進 ・ 発生抑制を考慮した製造方法の促進	
産業廃棄物の分別に関する事項		
① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 陶磁器屑、汚泥、廃プラ類、木屑、廃油、金属屑、廃酸等に分別している。 内、廃油・金属屑は有償引き取りできるものをできるだけ分別している。	
② 計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 現状、出来る限りの分別を行っているが、今後も継続していく。	

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
① 現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・実施予定なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・実施予定なし		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
① 現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組) ・実施予定なし			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組) ・実施予定なし			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項		
① 現状	【前年度（令和4年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t
	(これまでに実施した取組) ・実施予定なし	
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t
	(今後実施する予定の取組) ・実施予定なし	
産業廃棄物の処理の委託に関する事項		
① 現状	【前年度（令和4年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	
	全処理委託量	別紙2-1の通り
	優良認定処理業者への処理委託量	t
	再生利用業者への処理委託量	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t
	(これまでに実施した取組) ・再生利用ルートを確保し、ゼロミッションを継続 ・処理内容を確認し、処理業者と適正な委託契約を締結 ・委託業者へ定期的な現地確認の実施	

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	別紙2-1の通り	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・再生利用ルートを確保し、ゼロミッションを継続 ・処理内容を確認し、処理業者と適正な委託契約を締結 ・委託業者へ定期的な現地確認の実施		
※事務処理欄			

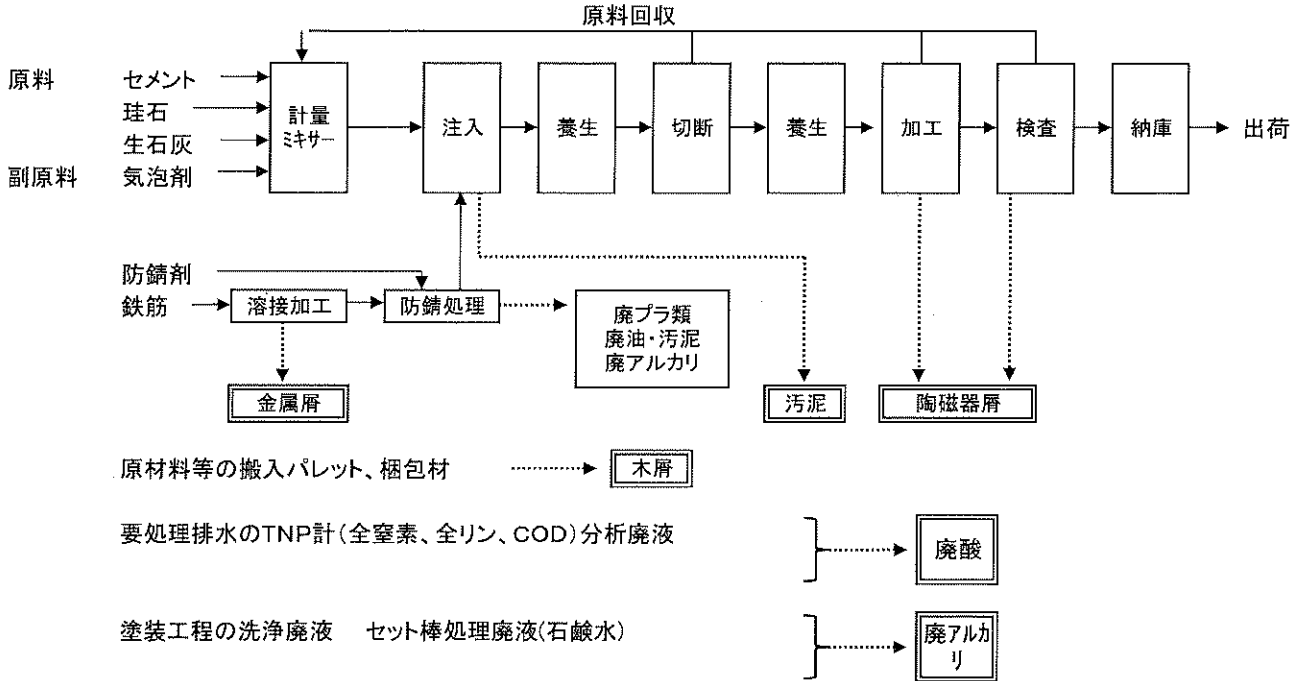
(第6面)

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

別紙1:フロー図

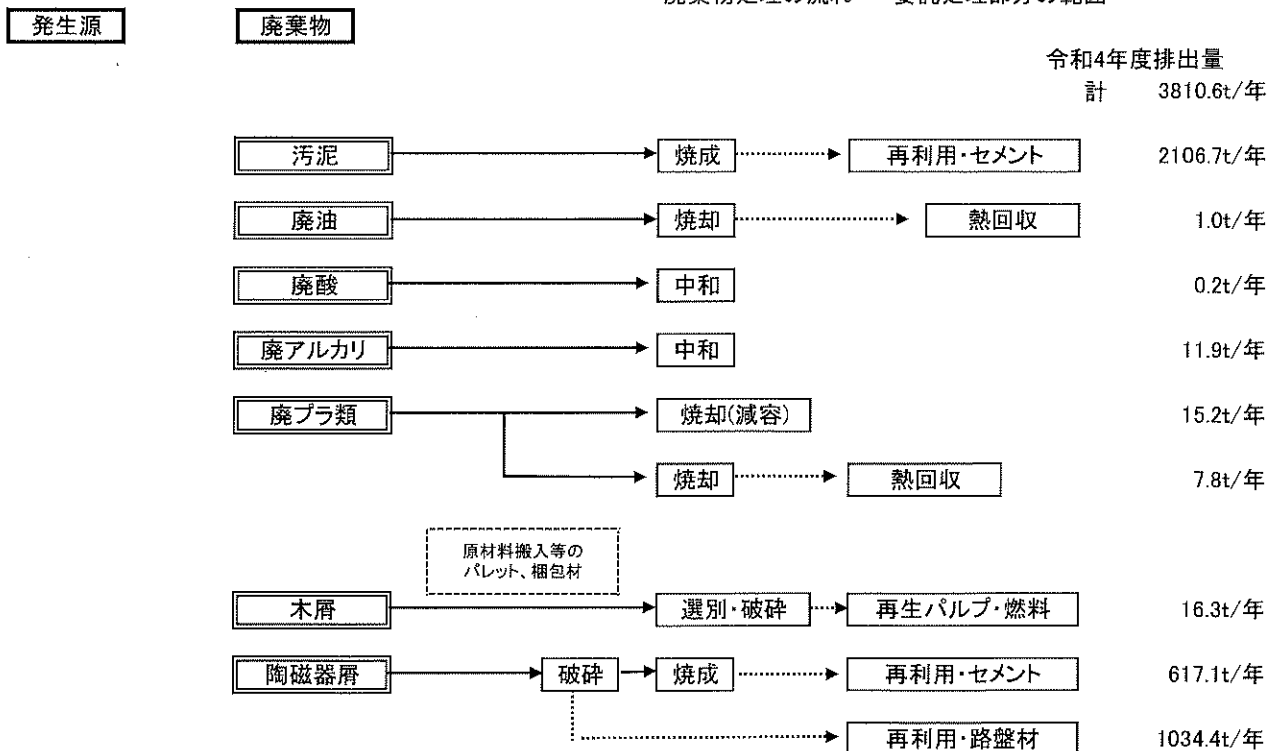
「図1」 ヘーベル製造フローシート



「図2」 廃棄物処理フロー図

処理・処分

廃棄物処理の流れ… 委託処理部分の範囲



多量排出事業者の産業廃棄物処理計画書(補足)(令和5年度計画)

別紙2-1

多量排出事業者 名称	旭化成建材株式会社 岩国工場	所在地(市町名)	岩国市	事業の種類	その他セメント製品製造業
------------	----------------	----------	-----	-------	--------------

(単位:トン)

区分	種類	排出抑制に関する事項		自ら行う再生利用に関する事項		自ら行う中間処理に関する事項				自ら行う埋立処分等に関する事項		処理委託に関する事項									
		排出量		自ら再生利用を行う産業廃棄物の量		自ら熱回収を行う産業廃棄物の量		自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量		自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量		全処理委託量		優良認定処理業者への処理委託量		再生利用者への処理委託量		認定熱回収業者への処理委託量		認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	
		現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画
産業	燃え殻																				
	汚泥	2,107	1,069									2,107	1,069	2,107	1,069	2,107	1,069				
	廃油	1	1									1	1							1	1
	廃酸	0	0									0	0	0	0						
	廃アルカリ	12	6									12	6	12	6						
	廃プラスチック類	23	12									23	12	15	8						
	紙くず																				
	木くず	16	8									16	8			16	8				
	繊維くず		0										0								
	動植物性残さ																				
廃棄物	動物系固形不燃物																				
	ゴムくず																				
	金属くず																				
	ガラスくず、コンクリートくず、陶磁器くず	1,652	838									1,652	838	617	313	1,652	838				
	鉱さい																				
	がれき類																				
	動物のふん尿																				
	動物の死体																				
	ばいじん																				
	13号廃棄物																				
計 (A)	3,811	1,934	0	0	0	0	0	0	0	0	3,811	1,934	2,751	1,396	3,775	1,916	0	0	1	1	